# V22 バージョンアップ内容(概要)

## 構造計算

#### 構造計算

#### <STRUCTURE>

### ▶■ 隣接する面材耐力壁に筋違いが存在しても検討するように対応

規定値に満たない隣接している面材耐力壁で筋違いがある場合でも、同じ種類の面材同士であれば それぞれの壁長さで耐力壁の検討ができるようになりました。

#### 2 性能評価書の表紙、目次、ページ数の出力に対応

[印刷] – [性能表示] – [一括印刷]で、表紙、目次、ページ数が出力できるようになりました。また、性能評価書の出力時に左側にとじ代分の余白を考慮できるように設定を追加しました。

#### 3 存在壁量の余裕率の画面表示に対応

壁量計算書に記載されている必要壁量に対しての存在壁量の余裕率を、CAD画面に表示するようになりました。帳票を確認する手間が省けますので、作業効率が上がります。

# → 4 仕口金具の変更に対応

金具工法物件で、軸組CADマスターを参照してSTRUCTURE上で仕口金具を変更できるようになりました。軸組CADに切り替える手間がなくなり、作業効率が上がります。

### 5 母屋端部の支点生成機能追加

壁合板勝ちで母屋が2階柱に桁差、または胴差で接合せずに端部カットで入力されている場合でも、 母屋端部に支点を生成して検討できるようになりました。

## 6 下屋屋根荷重の外壁側への荷重負担機能追加

下屋の屋根荷重が外壁に接する箇所の荷重負担領域を、母屋側と外壁側で均等に分割して屋根荷重を 外壁線上の梁でも考慮して検討できるようになりました。

### 7 鉛直荷重計算書の物件名称と印刷日の表示設定の個別指定に対応

[印刷] – [梁成検討]の印刷時に物件名称と印刷日の表示ON/OFFを別々に設定できるようになりました。

# 8 必要材寸安全度表示伏図の凡例表示に対応

[印刷] – [梁成検討] – [必要材寸安全度表示伏図]で、必要最低材寸に対するアップ率の各色分けについて凡例が表示されるようになりました。

#### <SpaceDolphin>

## → 9 仕口金具、柱頭柱脚金具の変更に対応

金具工法物件で、軸組CADマスターを参照してSpaceDolphin上で仕口金具・柱頭柱脚金具の変更ができるようになりました。

軸組CADに切り替える手間がなくなり、作業効率が上がります。

## → 10 柱金具自動生成に対応

金具工法物件で、SpaceDolphin上で柱金具自動生成ができるようになりました。 軸組CADに切り替える手間がなくなり、作業効率が上がります。 ※柱金具自動生成はホールダウンオプションが必要です。

### 11 柱頭柱脚の加工表示に対応

伏図モード画面で柱頭柱脚の加工表示ができるようになりました。表示ON/OFFの設定も可能です。また、仕口金具の表示ON/OFFにも対応しました。

## 12 横架材属性の「スキップ階指定」の範囲指定に対応

横架材属性/出力の「スキップ階指定」が範囲指定で設定できるようになりました。 1本ずつ材属性を開いて設定する手間がなくなり、作業効率が上がります。

ネットイーグル株式会社 URL: http://www.neteagle.co.jp

#### ◆本社

〒819-0001 福岡県福岡市西区小戸3-54-50

TEL: 050-3536-5961(IP電話)/FAX: 092-882-7556

#### ◆中部テクノセンター

〒483-8213 愛知県江南市古知野町朝日165 ナガタニビル3F

TEL: 050-3538-0221(IP電話)/FAX: 0587-53-8830

#### ◆東京CADセンター

〒108-0023 東京都港区芝浦2-14-4 オアーゼネクサス芝浦5F

TEL: 050-3533-2894(IP電話)/FAX: 03-5443-3800